

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 出向く農業融資説明会

JA名 邑楽館林 (群馬県)

1 動機 (経緯)	群馬県「はばたけ！ぐんまの担い手」支援事業は、認定農業者等の意欲ある担い手の育成等本県農業の将来を担う力強い経営体を育成することを目的に実施されています。 当組合は、同事業の長期多年張の被覆資材など環境に配慮した取組みを支援する「新時代対応型」(補助率：15/100 以内：平成 25 年度)を活用した補助金残高の借入希望について、ハウス団地化されている複数の農業者から借入相談を受付しました。(営農部・経済部・金融部・支所の情報共有)									
2 概要	借入相談受付当初は、借入希望者それぞれから相談を受付している状況でありました。また、施設野菜(きゅうり)の苗の作付時期を考慮すると借入希望時期まであまり余裕がない状況でありました。 当組合は、上記の状況を園芸部および経済部、金融部、支所において情報共有を徹底化し、各農業者へ各々に対応するのではなく、「出向く農業融資説明会」を開催し、借入希望時期までに制度資金をはじめとする融資対応を行いました。									
3 成果 (効果)	支援事業希望者および農業融資対象者は、8名でした。 対象者のうち、農業融資説明会へ7名の参加をいただきました。 融資実績等 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>4 件</td> <td>2,230 万円</td> </tr> <tr> <td>農業バックアップ資金</td> <td>1 件</td> <td>380 万円</td> </tr> <tr> <td>自己資金</td> <td>2 名</td> <td></td> </tr> </table>	農業近代化資金	4 件	2,230 万円	農業バックアップ資金	1 件	380 万円	自己資金	2 名	
農業近代化資金	4 件	2,230 万円								
農業バックアップ資金	1 件	380 万円								
自己資金	2 名									
4 今後の予定 (課題)	農業メイン強化先への訪問を継続的に実施し、資金の需要時期等を適切に情報収集・期日管理を実践し、獲得へ結びつける体制作りが課題。 JAとしての使命である農業融資は、他金融機関に先手を打たれることなくひとつひとつの案件を確実に獲得するため、出向く情報収集の実践および出向く農業融資説明会を継続的に実施できる体制作りが重要です。									


 当JAイメージキャラクター
「でんえんまる」